

令和3年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福社会

通所介護

勝原デイ・サービスセンター

令和3年度 事業計画

<p>目 標</p>	<p>感染症予防対策を講じつつ、家庭生活を意識し、利用者個々の状態に応じた運動や訓練を行うことで、身体機能の維持を図る。</p>
<p>理 由</p>	<p>コロナ禍の中、利用者個々に合った機能訓練内容を職員間で模索し、取り組むことで日常生活動作機能の向上を図りたいため。 利用者個々が保有している力に働きかけることによって、職員のスキルアップにもつながるとともに利用者や家族も潜在能力にも気づくことに加え、日常生活動作として、現存機能の活用をすすめていくことで、心身機能の維持と尊厳ある生活を図りたいため。</p>
<p>具体的対応策</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 担当者会議等で生活に関する意向を確認するとともに情報を共有し、意向に副った行為や支援がかなうよう環境を整える。 2. 家庭生活を意識し、法人内の他職員の意見交換しつつ、現存機能が活かせる活動や運動、機能訓練を企画し、実施する。 3. 3密を避けるなど感染症予防対策を十分に講じつつ、実施する。 4. 3ヶ月に一度、利用者や家族に活動や訓練内容に関する意向を確認することで、より意向や実情に応じた活動を図る。

令和3年度 事業報告

<p>事業報告</p>	<p>コロナ禍から野外活動は控え、個別に合わせた塗り絵や漢字や計算問題などの脳トレーニングを主に行い、脳の活性化と現存能力の活用に繋げることができた。また、四季を感じられるように季節に合った作品作りや散策公園での散策を通じて、気分転換と下肢筋力の強化を図り、利用者からも好評を得ている。</p> <p>また、法人内の系列通所介護事業所の生活相談員と連携を図り、機能訓練の内容やレクリエーション活動に関する情報交換を行い、得た情報や助言を参考にしつつ、利用者との合意形成を図り、日常生活に必要とされる機能訓練を行っていることで、利用者がレクリエーション活動に意欲的に取り組む様子が窺える。</p> <p>しかしながらコロナ禍からこれまで関係のある居宅介護支援事業所などへの訪問は、必要最小限に留めたことで、一部、支援内容に相違もあった。</p> <p>そのため、利用者の意向に加え、家族や担当介護支援専門員からの情報などをもとに積極的に意見交換を行い、より利用者の身体状態や住環境など実情にあわせた内容になるように努めていきたい。</p>
<p>事業運営総括</p>	<p>3年度の稼働率は70.9%と前年度に比べ、マイナス3.1%の落ち込みとなった。主たる要因としては、重度の利用者が多いことから体調を崩してのキャンセルに加え、施設入居や短期入所生活介護の利用があげられる。また、各居宅介護支援事業所への訪問など営業活動が十分でなかったことも要因にあげられる。</p> <p>4年度は消毒・換気・手洗いなどの感染症対策を十分に講じつつ、利用者個々の意向にあわせたいきがい活動や機能訓練を行い、利用することが楽しみになるように努めていきたい。</p> <p>また、各居宅介護支援事業所を訪問し、当事業所の取り組みや利用者時の様子、空き状況などの情報を発信し、稼働率の上昇につなげていきたい。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 介護 1.73 》

令和4年3月31日 現在

	人数	割合
事業	0	0%
要支援1	5	10%
要支援2	5	10%
要介護1	16	33%
要介護2	12	24%
要介護3	5	10%
要介護4	4	8%
要介護5	2	4%
合計	49	100%

(四捨五入による%の誤差あり)

月間利用実績(人数)

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	1	2	1	3	3	2	3	4	3	3	4	5	34
要支援2	10	9	9	8	7	7	7	6	6	4	4	5	82
要介護1	13	11	10	13	15	14	11	11	14	16	16	16	160
要介護2	11	11	13	12	10	10	12	12	13	12	11	12	139
要介護3	12	11	10	10	8	8	7	8	8	6	6	5	99
要介護4	4	5	7	8	8	7	7	5	5	4	4	4	68
要介護5	5	5	5	4	5	5	5	4	4	4	5	2	53
合計	56	54	55	58	56	53	52	50	53	49	50	49	635

月間利用実績(延べ人数)

《稼働率 70.9%》

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	4	7	5	9	8	7	9	13	10	8	13	17	110
要支援2	53	63	62	59	52	50	46	37	44	26	26	41	559
要介護1	112	108	104	141	145	139	116	120	134	126	123	146	1,514
要介護2	95	93	107	105	90	96	113	117	113	96	99	126	1,250
要介護3	144	125	117	133	115	114	98	109	75	48	62	56	1,196
要介護4	27	37	45	56	50	49	50	40	37	27	25	16	459
要介護5	34	33	31	34	29	35	33	28	30	30	18	22	357
合計	469	466	471	537	489	490	465	464	443	361	366	424	5,445

開所日数

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	26	26	25	27	26	26	26	26	25	23	24	27	307

曜日別延べ利用実績

令和3年度

	月	火	水	木	金	土	合計
人数	934	918	864	963	835	931	5,445
割合	17%	17%	16%	18%	15%	17%	100%

1週当たり平均利用人員

令和3年度

	月	火	水	木	金	土	合計	1日平均
人数	18.51	17.8	17.08	19.01	16.03	18.21	107	17.77
割合	17%	17%	16%	18%	15%	17%	100%	—

回数別利用人員

令和4年3月31日現在

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	合計
人数	10	13	19	4	3	0	49
割合	20%	27%	39%	8%	6%	0%	100%

保険者の状況

令和4年3月31日現在

保険者	人数
姫路市	46
太子町	3
合計	49

年齢別構成状況

令和4年3月31日現在

	65歳以下	65歳以上 から 70歳未満	70歳以上 から 75歳未満	75歳以上 から 80歳未満	80歳以上 から 85歳未満	85歳以上 から 90歳未満	90歳以上	合計
男	1	2	4	7	11	7	1	33
女	0	0	1	2	6	4	3	16
全体	1	2	5	9	17	11	4	49

日常生活状況

令和4年3月31日 現在

区 分		実数	割合
歩 行	自 力 歩 行	9	18.4%
	杖等の歩行補助器使用	20	40.8%
	車いす使用	20	40.8%
食 事	自 分 で 可 能	40	81.6%
	一 部 介 助	6	12.2%
	全 介 助	3	6.1%
入 浴	自 分 で 可 能	5	10.2%
	一 部 介 助	41	83.7%
	全 介 助	3	6.1%
着 替	自 分 で 可 能	8	16.3%
	一 部 介 助	36	73.5%
	全 介 助	5	10.2%

区 分			実数	割合
排 泄	トイレ	自分で可能	18	36.7%
		介 助	29	59.2%
	内おむつ使用		2	4.1%
認 知 症 高 齢 者			33	67.3%

対 象 人 数	49
---------	----

(四捨五入による%の誤差あり)

行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4月	ドライブ：花見で野外活動 (太子町)	漢字トレーニング パズル・塗り絵	点取りゲーム 連想ゲーム 旗上げ体操
5月	散策公園散歩 カーネーション作り (母の日)	漢字トレーニング パズル・塗り絵	言葉集めゲーム 点取りゲーム
6月	紫陽花観賞(世界の梅公園)	間違いさがし パズル・ちぎり絵	玉入れ合戦 競馬ゲーム うちわ体操
7月	七夕会	漢字トレーニング パズル・ちぎり絵	連想ゲーム 物送りゲーム ボール送りゲーム
8月	夏祭り	漢字トレーニング パズル・塗り絵	点取りゲーム ボールリング入れゲーム 指折り体操
9月	散策公園散歩	漢字トレーニング パズル・ちぎり絵	みんなで唄おう 紅白旗上げゲーム 点取りゲーム
10月	ドライブ：コスモス観賞 (たつの市揖保川町)	計算問題 パズル・塗り絵	言葉集めゲーム 指折り体操
11月	作品作り (クリスマス会の飾り)	漢字トレーニング コーラス・ちぎり絵	点取りゲーム ブロック積みゲーム ゲーパ一体操
12月	クリスマス会	計算問題 コーラス・ちぎり絵	点取りゲーム お手玉台乗せゲーム 旗上げ体操
1月	ドライブ：初詣 (魚吹八幡神社)	計算問題 カラオケ・塗り絵	しりとり 連想ゲーム ゲーパ一体操
2月	豆まき	間違いさがし カラオケ・ちぎり絵	点取りゲーム ブロック積みゲーム 旗上げ体操
3月	散策公園散歩	塗り絵 カラオケ・パズル	点取りゲーム ゲーパ一体操

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	お誕生会	ちぎり絵・脳トレーニング コーラス・囲碁・将棋・オセロ	リハビリ体操

苦情対応

発生日	苦情内容	解決方法
令和3年 4月1日	<p>「服の着衣について」</p> <p>利用者家族から服が前後ろ反対で帰ってきており、以前にも同じことを伝えているが、改善がなく、何度も続いていると申し出がある。</p>	<p>①担当職員間で対応方法を確認した後、家族に連絡し、陳謝する。</p> <p>②職員間で声をかけあい、2重で確認するなど改善方法を説明すると理解が得られた。</p>

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和3年 7月2日	<p>「移乗による左大腿骨転子部骨折について」</p> <p>脱衣場で車いすからソファに移る際、手が滑って転倒し、左大腿骨転子部を骨折する。</p>	<p>①立位動作や移乗動作を確認し、都度の状態に応じて、支援にて対応する。</p> <p>②利用時には立位動作など下肢筋力増強を図る運動をすすめる。</p> <p>③認知症から思い・感じるままに生活行為を行うことを踏まえ、その時々心神状態に応じた見守りや言葉かけを行う。</p> <p>④他者への支援に当たる場合は、言葉をかけ、注意喚起するなど、本人の状態を確認してから行う。</p>